

- 今年の御言葉：誕生と増殖
- 先週のメッセージ：御霊と共に歩む

→ 主の御声に聞き従う

申命記 6:3 イスラエルよ。聞いて、守り行ないなさい。そうすれば、あなたはしあわせになり、あなたの父祖の神、主があなたに告げられたように、あなたは乳と蜜の流れる国で大いにふえよう。
4 聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。:5 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。

1. 聞く耳のある者は聞きなさい

ルカ 8:4 さて、大ぜいの人の群れが集まり、また方々の町からも人々がみもとにやって来たので、イエスはたとえを用いて話された。5 「種を蒔く人が種蒔きに出かけた。蒔いているとき、道ばたに落ちた種があった。すると、人に踏みつけられ、空の鳥がそれを食べてしまった。6 また、別の種は岩の上に落ち、生え出たが、水分がなかったので、枯れてしまった。7 また、別の種はいばらの真中に落ちた。ところが、いばらもいっしょに生え出て、それを押しつぶさしてしまった。:8 また、別の種は良い地に落ち、生え出て、百倍の実を結んだ。」イエスは、これらのことを話しながら「聞く耳のある者は聞きなさい。」と叫ばれた。

8:9 さて、弟子たちは、このたとえがどんな意味かをイエスに尋ねた。10 そこでイエスは言われた。「あなたがたに、神の国の奥義を知ることが許されているが、ほかの者には、たとえで話します。彼らが見ていても見えず、聞いていても悟らないためです。

イエス様は大勢の群衆の前でこのたとえ話をされました。たとえ話の最後に「聞く耳のある者は聞きなさい」と叫ばれたのです。

- 弟子達がイエス様にこのたとえがどんな意味かを尋ねました。

イエス様の群衆はすべてが弟子ではありませんでした。パリサイ人や律法学者たちも群衆の中に混じっていました。彼らはそれぞれ神様の御言葉をイエス様とは違う解釈をしていました。イエス様は、「イエス様が語られる御言葉に耳を傾け、理解したいと願う人達」に、イエス様に聞きなさいと言われていました。この群衆の中での「聞く耳のある者」は弟子たちでした。12弟子と他の弟子達がイエス様にたとえの意味を教えてください。と聞いたのです。

- イエス様は、弟子たちにたとえの意味を話されました。【種まきのたとえ】

8:11 このたとえの意味はこうです。種は神のことばです。12 道ばたに落ちるとは、こういう人たちのことです。みことばを聞いたが、あとから悪魔が来て、彼らが信じて救われることのないように、その人たちの心から、みことばを持ち去ってしまうのです。13 岩の上に落ちるとは、こういう人たちのことです。聞いたときには喜んでみことばを受け入れるが、根がないので、しばらくは信じていても、試練のときになると、身を引いてしまうのです。14 いばらの中に落ちるとは、こういう人たちのことです。みことばを聞きはしたが、とかくしているうちに、この世の心づかいや、富や、快樂によってふさがれて、実が熟するまでにならないのです。:15 しかし、良い地に落ちるとは、こういう人たちのことです。正しい、良い心でみことばを聞くと、それをしっかりと守り、よく耐えて、実を結ばせるのです。

- 御言葉に聞き従うためには、御言葉の意味をイエス様に聞く必要があります。
主に祈り、御言葉を何度も読み、聖霊様に尋ねましょう
- 弟子達が、イエス様に御言葉の意味を聞きました

2 正しい、良い心でみことばを聞く＝神様を愛する心

- 御言葉をしっかりと守り、よく耐えて、実を結ばせる

ヨハネ 14:21 わたしの戒めを保ち、それを守る人は、**わたしを愛する人です**。わたしを愛する人はわたしの父に愛され、わたしもその人を愛し、わたし自身を彼に現わします。」



- ➔ サムエルより学ぶ 「主よ。お話をください。しもべは聞いております」

3:7 サムエルはまだ、主を知らず、主のことばもまだ、彼に示されていなかった。:8 **主が三度目にサムエルを呼ばれた**とき、サムエルは起きて、エリのところに行き、「はい。ここにおります。私をお呼びになったので。」と言った。そこでエリは、主がこの少年を呼んでおられるということを悟った。9 それで、エリはサムエルに言った。「行って、おやすみ。今度呼ばれたら、『**主よ。お話をください。しもべは聞いております。**』と申し上げなさい。」サムエルは行って、自分の所で寝た。10 そのうちに主が来られ、そばに立って、これまでと同じように、「**サムエル。サムエル。**」と**呼ばれた**。サムエルは、「**お話をください。しもべは聞いております。**」と申し上げた。

サムエルは、イスラエルの霊的に暗闇の時に主に召された、預言者でありさばきつかさでした。【3:1】
サムエルは、母ハンナの信仰により生まれ、幼い時に神様に仕えるために両親により献身【1:28】
サムエルは、祭司エリに仕えていました【主の為に働いていた】【3:1】
サムエルは、神の箱の安置されている、主の宮で寝ていました【主の臨在の中に住んでいた】【3:2】
サムエルは、主にも人にも愛された【Iサムエル 2:26】

- ➔ サムエルは、神様の御声を聞いていませんでした。
- ➔ 主が呼ばれた時、祭司エリが呼んだのかと思い、すぐにエリの所に行きます
- ➔ 何度も主はサムエルを呼ばれましたが、同じように祭司エリの所にすぐに行きました。
- ➔ 年老いて、息子たちに好き勝手されていた祭司の言葉に聞き従いました。
- ➔ サムエルは主の御声を聞くことができました。
- ➔ サムエルは、祭司エリの子の裁きを告げられた時、神を恐れて全て祭司に告げました
- ➔ 神様はサムエルにご自分を現わされ、サムエルはイスラエルの預言者として立ちました

- 私達がしあわせで長生きするために

1. ただ一人の全能の神様に仕える【偶像に仕えない。自分、お金、仕事、人など】
2. 神様を全身全霊で愛する【半分の心：サウルやソロモンでなく】【ダビデのように、】
神様を愛するから、神様の御言葉に従うのです。宗教的に義務的に従うではありません。
3. 神様の御言葉に聞いて従う 【神の国と義を第一に求める】
サムエルのように、主に聞くことをしましょう。自分の肉の思いが優先することなく、主が望まれること、願っておられることは何のでしょうか。主の御言葉に聞きましょう
4. 神様の栄光が人生に現れる；全て必要が満たされ、平安に満たされ、しあわせで長生きする
ダビデは羊飼いでしたが、主に聞き従って永遠に続く王国を約束されました
神様に聞き従った、ソロモンは全世界がうらやむくらい、富と名誉と長寿を約束された

- 一日にどのくらい、神様に聞いていますか？ 祈り求めていますか？
- どのくらい神様の御言葉を読んでいますか？
- 神様の御言葉と照らし合わせて、行動を選択していますか？
- あなたの行動の基準となるものはなんですか？お金ですか。人ですか。状況環境ですか
- ➔ 今日の御言葉を聞いて、どのように生活を変える必要があると語られましたか